

学校だより 1月号



みなみたなか

学校標語 「笑顔かがやき 優しさいっぱい」



令和2年 1月 8日
練馬区立南田中小学校
校長 原田 知樹

東京オリンピック・パラリンピックイヤー スタート！

副校長 三浦 寛朗

子年、令和2年（2020年）が開けました。今年のお正月は、年末からずっと穏やかな天候が続きましたが、皆様はいかがお過ごしでしたでしょうか。13日間の冬休みもあっという間に終わり、子供たちの元気な声がまた学校に戻ってきました。

さて、今年はいよいよ東京オリンピック・パラリンピックイヤーです。東京オリンピックは7月24日（金）から8月9日（日）の期間、東京パラリンピックは8月25日（火）から9月6日（日）の期間、開催されます。世界中のアスリートが東京に集まり、それぞれの目標に向かって今までの練習の成果を発揮する。そして、その様子を世界中の人々が東京で、もしくはテレビ中継で応援・観戦する。考えただけでも胸が躍ります。

本校でも、6年生が9月3日（木）に、東京体育館でパラ卓球を観戦します。パラ卓球は、基本的に一般の卓球とほぼ同じルールで行われます。ただし、障害の程度により「クラス分け」が行われ、同一クラスで競う競技です。昨年の12月1日（日）には、国際クラス別選手権が大阪で行われています。

その大会の「車いすクラス5」で優勝した選手、「別所キミエ選手」を紹介します。

別所選手は「バタフライ・マダム」の異名をもち、「ボールが相手コートに蝶のようにヒラヒラと落ちるように」との思いを込めて付ける蝶々の髪飾りが、トレードマークとなっています。アテネ・北京・ロンドン・リオのパラリンピックに4大会連続で日本代表に選ばれ、ロンドン・リオの2大会では、5位入賞という成績を収めている選手です。別所選手は現在72才ですが、東京パラリンピックに向け「何が何でも出場するという気持ち。年齢は関係ない。」と、現在も練習にいそしんでいます。

そんな別所選手がパラ卓球を始めたのは、45歳の時です。アスリートとしては、決して早いスタートではありませんでした。偶然見た新聞の記事でパラスポーツについて知り、パラ卓球を始めたそうです。数多くあるパラスポーツの中でパラ卓球を始めたのは、体に入っている骨を固定するボルトに支障がない競技は何か、自分の身体でできる競技は何かと考えていったとき、パラ卓球ならできると消去法で決めたといいます。「最初はリハビリにいいかな。」くらいに思っていたパラ卓球も、続けていくうちに楽しくなり練習に打ち込んだそうです。練習のこいがあり、始めてからわずか6年後に、いきなり全日本大会で優勝するという快挙を成し遂げます。その勢いのまま、翌年、日本代表としてアジア大会に出場するも、残念ながら完敗してしまいます。しかし、持ち前の負けず嫌い根性を発揮し、努力を積み重ね、ついに、平成14年のUSオープン大会で優勝するのです。

別所選手は著書「たちあがるチカラ」の中で「人はどんな逆境でも必ず立ち上がることができる！！」と明るく、そして力強く言っています。

本校の学校教育目標は「考え表現する子」「助け合う子」「がんばりぬく子」です。様々な教育活動を通して、どのような状況においても前向きに努力を積み重ねる、自分の苦手なことにも諦めずに取り組める、そんな別所選手のような「がんばりぬく子」を育成していくために、これまで以上に教職員一同が一丸となって全力で取り組んでいきます。令和2年も、本校の教育活動に温かいご支援・ご協働を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

パラアスリート講演会・パラスポーツ体験授業

オリンピック・パラリンピック教育の一環として、車いすバスケットボール選手の三元 大輔選手が来校し、講演と授業をさせていただきます。この講演会、体験授業を通して「他者を思いやる心」「多様性を尊重し、障害者を理解する心のバリアフリー」「多様なスポーツへの興味・関心」を子供たちに育んでいきたいと思っております。

講師：三元 大輔 選手（みつもと だいすけ 選手）

日時：1月21日（火）

1校時：講演会（全学年参加）

2～4校時：体験会（4～6年生、各学年が1校時ずつ体験授業を受けます。）

1月の行事予定

月	火	水	木	金	土	日
6	7	8 給食始 始業式 身体測定(5,6) 委員会 4 4 4 4 5 5	9 SC 集会 身体測定(3,4) 学区パトロール 地域未来塾 5 5 6 6 6 6	10 特別時程 通知表配布 身体測定(1,2) 個人面談(み)始 5 6 6 6 6 6	11 学校公開日 道徳授業地区公開講座 書き初め展始 4 4 4 4 4 4	12
13 成人の日	14 心ふれ 通知表回収 外遊び 身体測定(み) 5 5 5 6 6 6	15 心ふれ 避難訓練(煙体験) 5 5 5 5 5 5	16 SC 体育朝会 地域未来塾 5 5 6 6 6 6	17 小中一貫教育研究会 5 5 5 5 5 5	18	19
20 SC 全校朝会 クラブ 4 5 5 5 6 6	21 心ふれ 外遊び パラアスリート講演会 パラスポーツ体験授業 連合図工展見学(み) 5 5 5 6 6 6	22 高齢者疑似体験会(5) 5 5 5 5 5 5	23 心ふれ みなみ集会 地域未来塾 個人面談(み)終 5 5 6 6 6 6	24 下校 15:00 5 6 6 6 6 6	25 水道メーター交換 14:00~15:00 断水 2 / 1	26
27 SC クラブ 4 5 5 6 6 6	28 心ふれ 外遊び 5 5 5 6 6 6	29 5 5 5 5 5 5	30 心ふれ 飼育・栽培委員会集会 5 5 6 6 6 6	31 5 6 6 6 6 6	2 / 1	2

※SC：スクールカウンセラー出勤日 心ふれ：心のふれあい相談員出勤日

※各日の数字は授業時数です。1番左が1年生、1番右が6年生です。

※みなみん学級の下校時刻については、学級で配布した月行事予定表をご確認ください。

【1月の生活目標】

礼儀正しくしよう

令和2年が始まりました。今年1年が良い年になることを願い、身も心も引き締めて1年の始まりを迎えたことと思います。

日本人は礼儀を重んじる国民だと言われます。しっかりと挨拶ができることや、相手や場に応じた言葉遣いができることは、相手を尊重しているという気持ちの表れです。また、自分にとっても、相手に良い印象を与える行為となり、良い人間関係を築くきっかけにもなります。

そこで、1年の始まりである1月に、改めて礼儀正しい態度を心がけ、そして、身に付けるため、今月は「挨拶や会釈」「言葉遣い」に重点を置き、礼儀正しい態度について指導していきます。ご家庭でも家族の中での礼儀、社会での礼儀についてご指導ください。

(生活指導主任 江澤 充)

【道徳授業地区公開講座について】

今年度の道徳授業地区公開講座は、1・2校時が各学級で道徳授業公開、3・4校時が6年生児童と保護者、地域の方々が参加する講演会・特別授業となります。

講演会：特別授業「ハンナのかばん」

講師：NPO法人ホロコースト

時間：10:25~12:00 (体育館)

児童書「ハンナのかばん」を読まれた方はおられますか。ユダヤ人のハンナという少女は、アウシュビッツで13歳の生涯を閉じました。

12月末、ハンナが残した旅行かばんのレプリカが学校に届きました。ずっしりとした大きなかばんです。このかばんをどんな思いでハンナは持っていたのでしょうか。

ホロコーストは過去の話ではありますが、過去から学ぶことはたくさんあります。ホロコーストの歴史を知り、苦難があっても希望をもって力強く生きたハンナの姿から、命の尊さ、人の痛みを思いやる優しさ、寛容な心について考えていきたいと思えます。今回、児童は6年生のみの参加となりますが、大勢の保護者の方にご参会いただき、ぜひ、ご家庭でお子さんに話してくださると良いと思います。

(道徳教育推進教師 遠藤 洋子)